

1986 (毎月1回)  
発行

4月号

(村の面積)

332.60km<sup>2</sup>

発行所 福井県大野郡和泉村

(昭和61年4月1日現在)

村の人口

総人口	1,211人
男	624人
女	587人
出生	4人
死亡	0人
転入	14人
転出	11人
世帯数	393世帯

# 広報 いずみ

## 春のおとずれ



座禅草 (蛇鏡池)

みんなで越美北線を利用しよう



# 新年度予算の概要及び 村長の施政方針(抜粋)

## 予算の概要

○六十一年度当初予算の総額は一般会計及び各事業特別会計をあわせて次のとおり、十七億七千七百六十七万円となりました。

### ◆一般会計

十三億八千七百万円

### ◆簡易水道事業特別会計

八百十三万一千円

### ◆国民健康保険事業特別会計

五千二百八十七万七千円

### ◆診療所事業特別会計

二千六百十九万八千円

### ◆老人医療事業特別会計

四千七百三十七万九千円

### ◆国民休養地事業特別会計

二億五千六百十五万五千円

前年度予算と比較して総額で十一・七%の増額、一億八千六百二十五千円、このうち

一般会計は三・六%、四千八百五十万円の増となり前年度一般会計の伸び率四・八%を下廻る結果となりました。

しかしながら歳出全体の構成を分析いたしますと、投資的経費は、前年度の三十二・九%から〇・六%低下して三十二・三%、公債費は〇・一%低下したものの、義務的経費のウエイトは大きく、財政の硬化化が依然として進んでいるものであります。

特別会計では特に国民休養地事業で一億七千六百七十七万円の大幅な伸びとなりましたが、これはスキーリフトの新設計画によるものであります。

最近のスキー場の利用者は横バイあるいは下降傾向にあります。

その原因は、近隣のスキー場と比較しますと輸送力の欠如にあると考えられますので約八百メートルのペアーリフトを計画し輸送力の強化をは

かるとともに、地域に対する相乗効果を期待しているところであります。

## 主な事業

### 一、農林水産業の振興対策事業

事業開始以来、四年目を迎える新林業構造改善事業では前年度に引き続き林道越戸線開設事業に四千三百九十五万円、木材加工施設に附帯する木材乾燥施設に六百五十万円、その他林道改良、維持工事関係事業に二千七百六十八万六千円、小規模治山事業に四百六十一万二千円を計上。農村基盤総合整備事業による農村公園の整備と農道舗装に三千三十万円、集落排水施設や土砂崩壊防止事業など維持工事を含めて、四千五百三十万円を計上いたしました。

和泉村新総合計画の趣旨にそって、本年度から新たに農林漁業を中心とした活性化対策事業が三年計画でスタートします。

本年度は、組織づくりと人

づくりを基調としたソフト面に重点をおきまして二千九百三十三万六千円を計上、併せて森林空間総合利用促進事業ならびに河川流域資源活用施設整備事業を併行して実施することとし、六千三百三十万円を計上しまして地域の活性化と充実をはかることといたしました。

次に集落振興条件整備事業、特定産業振興対策パイロット事業によるワサビ・オウレン・穴馬カブラ・山芋等の特産品開発に九百十三万五千円を計上しました。

これら一連の振興事業を強化するため、役場組織の一部改正をはかり、県ならびに地域経済団体のご協力を仰ぎながら新産業開発室を設置して産業の振興と活性化にむけて尚一層強化した推進体制をはかることといたしました。

将来の財産形成に資するため継続して実施しています

村有林保育事業には前年度並み一千二十三万八千円、間伐事業、枝打ち事業など林業推進をはかるため補助金六百六十七万九千円を計上いたしました。

### 二、生活環境の整備事業

継続事業として着工いたします朝日橋整備事業に三千三百万円を計上して橋台二基、橋脚一基と附帯工事を含めて実施し、昭和六十二年度の完成に向けて推進しているところであります。

その他村道の改良、維持工事を進めるために二千七百五十万円、冬期除雪体制の整備強化をはかるため耐用年数に至りました除雪機械の買替えに一千八百万円、併せて除雪機械の大型化と集中管理を目的として現在の機械格納庫の増築に一千五百万円、国・県道改良整備事業の負担金に一千万円を計上し、整備することといたしました。

次に集落周辺の河川整備事業として二千八百万円を計画し、生活環境の整備と災害の未然防止対策に資することといたしました。

(次のページへ続く)

三、商工鉦業者及び住民に對する資金融資事業

商工鉦業振興資金は一億二千万円に増額、住宅資金六百万円、生活安定資金二千万円を計上いたしました。

これでは本年度は金融機関を経て、二億八千六百万円の貸出しが行なわれることになり、最近の景気不況対策と商工鉦業の振興、住民生活の安定に資することといたします。

四、教育関係事業

村民グラウンドの駐車場舗装工事に五百万円、テニスコート改修工事に三百五十七万円で整備するとともに、小学校施設の維持改修工事を含めて七百二十万一千円、旧大納中学校記念碑の整備に百万円を計上いたしました。

五、観光関係事業

三年目を迎えた天狗岩ファミリーパーク整備事業に四百八十万円、鷲ヶ岳遊歩道の一部改修に四百八十万円、冬期観光の中心でありますスキー場整備事業としてリフト新設に一億六千二百万円を計上いたしました、村内経済全般

への波及効果を期待してまいります。

六、その他

事務の合理化、職員管理の見地から庁舎の一部改修工事に一千万円の計上と併せて職員質の向上をはかるべき人づくり研修派遣事業に百二十万二千円を計画いたしました。少数精鋭による事務執行に努力したいと考えてあります。

本年は、和泉村が誕生して満三十年を迎えますので、その記念事業として二百九十五万円、住民の健康管理を目的とした一般検診に加えて、新たに一日人間ドックをスタートさせまして福祉の向上に資するものであります。

歳入

◆国庫支出金 五億六千万円  
◆県支出金 四千三十五万六千円

◆財産収入 一億九千二百二十五万六千円

◆村債 三千二百二十六万四千円

◆その他 一億二百四十万円

◆その他 一億五千七十八万二千円

以上小計十三億三千七百万円を見込み、不足額五千万円につきましては、財政調整基金から繰入金三千万円と前年度繰越金二千万円を見込みまして収支の均衡をはかったものであります。

村債につきましては、本年四月より、過疎地域の指定を受け、有利な財源を求め、原点到立って、過疎債二千七百二十万円、辺地債七千四百二十万円、災害復旧債百万円を計上し、単独債を抑制した結果、前年度に比べ、四千六百万円の減額となり健全財政の維持に配慮した次第であります。

◆地方交付税 七百万円

当面する問題及び今後の村づくり

住みよい地域社会の根幹は生活環境の整備と地域産業の振興にあることは論をまたないところであります。

中でも交通体系の整備充実、地域社会の発展振興に欠くことのできない基本的条件であるとの認識から、国・県道及び村道の改良整備あるいは越美北線問題を重要施策として意を注いできたところであり、

長年にわたり促進運動を進めてきました油坂トンネル工事も、本年五月頃には貫通するとともに六十二年冬期には仮通行をするやに聞き及んでおり、本村の発展に大きな意義をもつものと期待しているところであります。

奥地産業開発道路も前坂キヤンプ場を過ぎて上流地域への延長工事が進行しており、前坂橋におきましても本年度完成の予定であります。国・県道の冬期交通確保であります、雪害防止施設の設置について積極的に促進し

安全で快適な交通確保を期すべく努力しているところであり、

越美北線は、廃止対象予定線から除外されていることは既にご存知のとおりであり、ですが、岐阜県内を走る越美南線の存廃問題につきまして最も関心を寄せながら注視していただいております。

この程、岐阜県と沿線市町村で組織する第三セクター方式によって存続が決定したと聞き及び、今後の動向を慎重に見極めながら全通に向けて運動を展開したいと考えております。

産業振興につきましては、本年度からスタートする農林漁業の活性化対策事業の中で地域の特性を生かした特産品の開発による地場産業を振興していきたいと考えています。

ご存知のとおり本村農家の経営規模は極めて小さく、その殆んどが第二種兼業農家であることから農業に対する意欲が減退し、特に昭和四十五年以来進められた生産調整に伴う減反政策は、これに拍車をかけ多くの農家が荒廃し

(次のページへ続く)



放置されております。

これら遊休土地の利用について種々考えていたところでありますが、この程度の過疎地域「村おこし」対策事業に指定されたのを機会に農地の有効利用による特産品を開発すべく計画を樹立した次第であります。

これからは、農業の担い手や本村農業の仕組みを基本的に考えなおし、園芸作目を中心とした複合型農業に力を入れ、主産地化をはかるべく地域を区分し、地域に適した作目の奨励と団地化・定着化を推進する考えであります。

本村の最大企業であります日本亜鉛鋳業株式会社をとりまく非鉄金属業界の昨今の実態は、戦後幾多の経済変動の厳しさをものごとと言われ

ており、鉱業政策上、誠に憂慮すべき時期を迎えております。本村にとって当会社は、産業的にも経済的にも深い関りをもつていますので、行政面

のでできる限りの協力を惜しまない所存であります。次に教育問題であります。最近の村内人口の減少により児童生徒数も減少しております。

当然の如く小規模校となつた小中学校の教育問題は学力集団活動意識、社会性等の低下について、かねてより憂慮しているところであります。

幸いにして中学校の統合が実現しまして順調に目的にそつた効果をあげていることを聞き喜んでいる次第であります。小学校につきましても複式学級の編成を余儀なくされていることから、村費による教員を配置しまして、教育水準の向上と維持をはかつております。

最近の新聞紙上では、毎日のように「いじめ」問題が報道されておりますが、本村において、そのような問題が発生しないよう充分に意を注ぎ、更に教育の充実と社会教育の強化に配慮しているところであります。

大納地区の幼保一元化問題につきましましては、村民各位のご理解によりまして本年四月から大納保育所として正式にスタートすることとなりました。今後は、内容の充実と指導面の強化をはからなければならぬと考えております。最後に観光面ではありますが、

完成を急いでおります家族旅行村・天狗岩ファミリーパーク整備・ダム周辺環境整備事業等が完成した暁には、通年型・滞在型観光として注目を集めるものと期待しているところであります。

かかる意味において、油坂トンネル工事・東海北陸自動

### 常勤の歯科医師が誕生

#### 台湾出身の宋 先生

本年四月より和泉村診療所に台湾出身の歯科医師宋毓聰(ソウ・イソウ)先生(三三歳)が常勤されることになりました。

宋先生は台湾の台北市出身で、昭和五十五年、台北医学

車道等道路交通網の整備完成は本村にとって明るい兆候と喜んでおります。

以上、新年度予算の概要と今後の村づくりについて申し述べましたが、私は今後の村政執行にあたって、村民の英知と総力を結集し、そして、本村の村づくりの基本ビジョ

ン『豊かな自然とやすらぎの里』—ウッディランド和泉—を掲げながら最善の努力をいたす所存でありますので、議会の皆様をはじめ村民各位の絶大なるご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

強を続け、昨年六月には日本の歯科医師国家試験に合格されました。

先生は以前から地域医療に関心を示されており、今後は仕事をしながら研究を深めたいと言っています。

住民のみなさん、歯の治療をうけられる場合は、身近かな診療所をご利用下さい。



### 大納保育所開所式

#### 十六名が元気に入所

四月三日、大納保育所の開所式が行われました。

これは、幼保一元化に伴うもので、統合による集団教育の充実をめざしてスタートしました。



# 朝日小校長に新屋喜久男さん

## 四月一日付教職員異動



四月一日付で本村の各小中学校教職員の異動があり、次のとおり着任されました。

◎朝日小学校  
校長 新屋喜久男(平泉寺小)  
教諭 松村 秀彦(阪谷小)  
教諭 松田 秀憲(上庄中)

◎和泉中学校  
校長 広瀬 守(開成中)  
教頭 山田 敬(富田小)

◎和泉中学校  
村社教主事

中山 悟(村スポーツ主事)  
村スポーツ主事  
大久保征二(朝日小)

退職  
山口 幸夫(大小) 上庄小へ  
山崎 博(和中) 開成中へ  
教頭 福田 徹郎(和泉中)  
教諭 合田 博子(朝日小)  
石田 欽一(朝小) 蕨生小へ  
敬称略

※給食センター  
谷口みよ子(大納小学校)  
四月一日付新採用  
※総務課  
中屋 克己  
丸山木綿子  
菊辻日出子

## 役場職員の一部異動 新産業開発室を設置

四月一日付

四月一日付で職員の一部に次のとおり異動がありました。今回、機構の一部を手直して過疎対策室を廃止し、新しく新産業開発室を設けました。仕事内容は特産品の研究、開発および普及に関する事務を行います。

※住民課  
道岸 幸恵(教育委員会事務局)  
※収入役室  
新屋喜美江(総務課)  
※朝日保育所  
池田 雅子(大納保育所)  
※大納保育所  
石本 英子(朝日保育所)

※住民課  
丸山きよ子  
※収入役室  
佐藤喜久江  
※朝日保育所  
吹屋さとゑ  
※総務課  
西よし子

※新産業開発室  
室長 新井 基衛(過疎対策室長)  
谷口 久和(住民課)

尾崎 治和(農協より派遣)  
上田 隆澄(森林組合より派遣)

今年めでたく小学校に入学した児童は、次のとおりです。

## 10名が小学校に入学

※産業観光課  
表 秀信(総務課)

◆朝日小学校(五名)  
川瀬日出男 男 後野

◆大納小学校  
長崎 誠 男 上大納

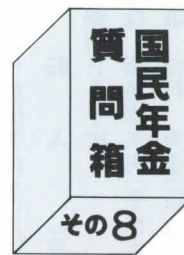
※教育委員会事務局  
中村 恵子(総務課)

朝日 竜平 男 朝日  
平野奈津子 女 川合

飯村 親義 男 上大納  
番屋 大輔 男 上大納  
菊地 治美 女 上大納  
飯村 玲香 女 上大納

三島 政昭(産業観光課)





厚生年金保険の老齢年金の額が引き下げられることはありませんか。

【答】 今回の改正は、将来に向かつて年金制度が長期的に安定した運営ができるように基盤づくりをするのが最大の目標です。

このため二十年という長い期間をかけて徐々に適正な給付水準にすることとしています。

一、既裁定者等の場合  
現在、年金を受けている方や法施行日(昭和六十一年四月一日)において六十歳以上(大正十五年四月一日以前に

生まれた人)の方にとっては年金は、既に老後の生活設計の主要な柱となっていると考えられるため、これらの方については従来の制度が適用されません。

このため、従来の給付水準が維持されます。

二、受給権を間近に控えた方の場合

現在の年金額計算の仕組が高齢化の進む将来とも変らなるとしたならば、加入期間の伸長によって年金額の給付水準は、現役勤労者の所得水準と比較してバランスのとれない過大なものとなります。

そこで、今回の改正では二十年の期間をかけて徐々に年金額計算の仕組を変えて適正な年金額にすることとしています。

したがって、受給権を間近

に控えた者が受けることのできる年金の水準は、従来のもの



### 特別障害者手当の受給手続を

四月から、新しく「特別障害者手当制度」を設けることになりました。

● 受給要件  
二十歳以上で、精神または身体に重複する障害があり、家庭で常時特別の介護を要する人。

ただし、病院に三ヶ月以上継続して入院している人は該当しません。

また本人や扶養義務者に所得の制限があります。

● 手当  
月額二万円

● 手続き

のとほとんど変わらないものになっていきます。

四月一日(土)から住民課で受け付けております。

### 人のうごき

(敬称略)

#### ▲赤ちゃん誕生

名前	保護者	続柄	住所
巢守美希	治和	長女	朝日
刀禰玲子	利明	長女	上大納
谷口潤也	重信	長男	上大納

#### ▲おめでた

名前	住所
道岸 正一	川合
竹井美佐緒	京都府
松山 泰典	下山
加藤みゆき	徳島県

山内 吉男	朝日
山之内秋美	朝日
木下 宏一	朝日
桐林 佳子	朝日
古賀 哲	朝日
中村 豊子	朝日
新瀨 朝日	朝日
大野 朝日	朝日
下 朝日	朝日
山 朝日	朝日



潤也くん



玲子ちゃん



美希ちゃん

### 俳句・短歌コーナー

俳句

雪暮れて鳴くや鳥等何を食ふ

公 夫

短歌

暖かい日射しを受けてほほ笑みし

梅の蕾に春の雪降る

千代子

